

新システム移行に伴う変更内容「りそな/関西みらいパソコンサービス」「りそな/関西みらいパソコンサービス (AnserDATAPORT方式)」「りそな/関西みらいコンピュータ伝送サービス(AnserDATAPORT方式)」編

1 新システム移行に伴うご留意事項

■ 入出金明細照会・振込入金明細照会

明細取得方法	ご留意事項
全明細方式	新システム移行後に初めて明細取得する際、移行2日前以前の入出金取引はサイクル01にセットされ、移行前日以降の明細がサイクル02でセットされますのでご注意ください。
前日当日区分方式	新システム移行後に初めて明細取得する際、移行2日前以前の入出金取引はサイクル01にセットされ、移行前日分はサイクル02、移行日当日分がサイクル03にセットされますのでご注意ください※ ※上記は移行日に取得した場合です。移行日の翌日以降に取得した場合、サイクル02は移行日前日分と取得日前日までのデータがセットされます。

2 サービスご利用時間の拡大

■ サービス時間（りそな/関西みらいパソコンサービス）

サービス	システム移行前	システム移行後
資金管理サービス	【総合振込・給与（賞与）振込】 平日 8:30～19:00 土・日 9:00～17:00 ※ZEDIご利用時（総合振込のみ） 平日 8:30～19:00 【上記以外のサービス】 平日 8:30～19:00	【総合振込・給与（賞与）振込】 毎日 8:30～19:00 ※ZEDIご利用時（総合振込のみ） 平日 8:30～19:00（変更なし） 【上記以外のサービス】 平日 8:30～19:00（変更なし）
会計情報サービス	【残高照会・入出金明細照会・振込入金明細照会】 平日 8:30～23:45 土・日 9:00～17:00 ※ZEDIご利用時（入出金明細照会・振込入金明細照会のみ） 平日 8:30～19:00 【上記以外のサービス】 平日 8:30～19:00	【残高照会・入出金明細照会・振込入金明細照会】 平日 7:00～23:55 土・日・祝 8:00～23:00 ※ZEDIご利用時（入出金明細照会・振込入金明細照会のみ） 平日 8:30～19:00（変更なし） 【上記以外のサービス】 平日 8:30～19:00（変更なし）
定例休止日	祝日（12月31日は祝日扱い） 1月1日～1月3日、5月3日～5月5日	1月1日～1月3日、5月3日～5月5日

■ サービス時間（りそな/関西みらいパソコンサービス(AnserDATAPORT方式) りそな/関西みらいコンピュータ伝送サービス（AnserDATAPORT方式））

サービス	システム移行前	システム移行後
資金管理サービス	【総合振込・給与（賞与）振込】 毎日 8:30～19:00 【その他】 平日 8:30～19:00	【総合振込・給与（賞与）振込】 毎日 8:30～19:00（変更なし） 【その他】 平日 8:30～19:00（変更なし）
会計情報サービス	【残高照会・入出金明細照会・振込入金明細照会】 平日 7:00～23:55 土・日・祝 8:00～22:00 【上記以外のサービス】 平日 8:30～19:00	【残高照会・入出金明細照会・振込入金明細照会】 平日 7:00～23:55（変更なし） 土・日・祝 8:00～ 23:00 【上記以外のサービス】 平日 8:30～19:00（変更なし）
定例休止日	1月1日～1月3日、5月3日～5月5日	1月1日～1月3日、5月3日～5月5日（変更なし）



りそな銀行 埼玉りそな銀行



関西みらい銀行

3 会計情報サービスの変更点

(1) 明細保存期間の延長（一般会計情報・お借入金情報・外国為替取引明細）

サービス	明細名	システム移行前	システム移行後
一般会計情報	入出金明細照会 振込入金明細照会 口座振替結果 りそなネット処理結果※ 取立手形残高明細※ 取立手形受託明細※ 通知預金預入明細 公共料金事前通知※	明細発生日から約1ヵ月分 照会可能	明細発生日から63日分 照会可能
お借入金情報※	借入金計算書 借入金残高明細 借入金残高合計		
外国為替取引明細※	外国為替取引明細(会計性) 外国為替取引明細(非会計性) 外貨預金残高入出金明細		

※関西みらい銀行ではお取扱いございません。

(2) 全明細方式のヘッダーレコードの仕様変更（入出金明細照会、振込入金明細照会）

入出金明細照会、振込入金明細照会を全明細方式で取得している場合、ヘッダーレコード「勘定日」にセットするデータが下表の通り変更となります。

勘定日	システム移行前	システム移行後
勘定日（自）	前回取得日（ご利用開始後初回は開始日）	①前回取得以降明細データが発生している場合 →取得した明細の一番古い日付 ②前回取得以降明細データが発生していない場合 →取得日
勘定日（至）	取得日	①前回取得以降明細データが発生している場合 →取得した明細の一番新しい日付 ②前回取得以降明細データが発生していない場合 →取得日

例）前回取得日が10/21、取得日が10/30、明細発生日が10/22・29

【システム移行前】勘定日(自)10/21 勘定日(至)10/30

【システム移行後】勘定日(自)10/22 勘定日(至)10/29

※明細が発生していない場合、勘定日(自)10/30 勘定日(至)10/30

(3) 前日当日区分方式の明細取得方法の変更（入出金明細照会、振込入金明細照会）

①入出金明細照会、振込入金明細照会を前日当日区分方式で取得している場合、サイクル01の明細取得仕様が下表の通り変更となります。

システム移行前	システム移行後
明細を取得いただく際の状態※によって、サイクル01に 当日分の明細をセットし、サイクル02にはデータをセットしない 場合がある ※前日分の明細を取得済の場合等	明細を取得いただく際の状態に関わらず、サイクル01に 前日以前分の明細 をセットし、サイクル02には 当日分の明細 をセット

②入出金明細照会、振込入金明細照会を前日当日区分方式で取得していて複数日付が含まれる明細を取得した場合のエンドレコードセットの仕様が下表の通り変更となります。

システム移行前	システム移行後
明細の日付単位 でヘッダーレコード（H）、データレコード（D）、トレーラレコード（T）、エンドレコード（E）をセット 例）取得日10/17、前回取得日10/14、明細発生日10/15、16 サイクル01：HDTEHDTE 10/15分 10/16分	明細の日付単位 でヘッダーレコード（H）、データレコード（D）、トレーラレコード（T）をセットし、 エンドレコードは最後に1件 セット 例）取得日10/17、前回取得日10/14、明細発生日10/15、16 サイクル01：HDTHDTE 10/15分 10/16分

(4) ヘッダーレコードのコード区分にセットする値の変更 (残高照会、入出金明細照会、振込入金明細照会)

システム移行前	システム移行後
お客さまがご利用の文字コードに関わらず、ヘッダーレコードの文字コード区分「1」=EBCDICをセット ※取得いただく明細データは、お客さまのご利用環境に応じた文字コードにて作成	お客さまのご利用環境に応じた文字コード区分をセット 「1」=EBCDIC 「0」=JIS

(5) 照会番号の採番方法の変更 (入出金明細照会、振込入金明細照会)

・全銀フォーマットのデータレコードにセットされる照会番号※ (銀行が採番する番号) の採番方法を下表の通り変更します。

※入出金明細照会：データレコードの2～9桁目 振込入金明細照会：データレコードの2～7桁目

【流動性 (普通・当座) 預金】

サービス名	システム移行前	システム移行後																																																						
入出金明細照会	営業日単位で照会番号を採番 土日祝は次の営業日から始まっているものと見なして採番 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>入出金明細照会 明細内容</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金曜日</td><td>出金</td><td>照会番号00000001</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000002</td></tr> <tr> <td>土曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000001</td></tr> <tr> <td>日曜日</td><td>出金</td><td>照会番号00000002</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000003</td></tr> <tr> <td>月曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000004</td></tr> <tr> <td></td><td>出金</td><td>照会番号00000005</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000006</td></tr> </tbody> </table>	曜日	入出金明細照会 明細内容	番号	金曜日	出金	照会番号00000001		入金(振込入金)	照会番号00000002	土曜日	入金(振込入金)	照会番号00000001	日曜日	出金	照会番号00000002		入金(振込入金)	照会番号00000003	月曜日	入金(振込入金)	照会番号00000004		出金	照会番号00000005		入金(振込入金)	照会番号00000006	暦日単位で照会番号を採番 土日祝も個別に採番 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>入出金明細照会 明細内容</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金曜日</td><td>出金</td><td>照会番号00000001</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000002</td></tr> <tr> <td>土曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000001</td></tr> <tr> <td>日曜日</td><td>出金</td><td>照会番号00000001</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000002</td></tr> <tr> <td>月曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000001</td></tr> <tr> <td></td><td>出金</td><td>照会番号00000002</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号00000003</td></tr> </tbody> </table>	曜日	入出金明細照会 明細内容	番号	金曜日	出金	照会番号00000001		入金(振込入金)	照会番号00000002	土曜日	入金(振込入金)	照会番号00000001	日曜日	出金	照会番号00000001		入金(振込入金)	照会番号00000002	月曜日	入金(振込入金)	照会番号00000001		出金	照会番号00000002		入金(振込入金)	照会番号00000003
曜日	入出金明細照会 明細内容	番号																																																						
金曜日	出金	照会番号00000001																																																						
	入金(振込入金)	照会番号00000002																																																						
土曜日	入金(振込入金)	照会番号00000001																																																						
日曜日	出金	照会番号00000002																																																						
	入金(振込入金)	照会番号00000003																																																						
月曜日	入金(振込入金)	照会番号00000004																																																						
	出金	照会番号00000005																																																						
	入金(振込入金)	照会番号00000006																																																						
曜日	入出金明細照会 明細内容	番号																																																						
金曜日	出金	照会番号00000001																																																						
	入金(振込入金)	照会番号00000002																																																						
土曜日	入金(振込入金)	照会番号00000001																																																						
日曜日	出金	照会番号00000001																																																						
	入金(振込入金)	照会番号00000002																																																						
月曜日	入金(振込入金)	照会番号00000001																																																						
	出金	照会番号00000002																																																						
	入金(振込入金)	照会番号00000003																																																						
振込入金明細照会	営業日単位で採番し、振込入金明細で連番となるよう採番 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>振込入金明細照会 明細内容</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金曜日</td><td>出金</td><td>-</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000001</td></tr> <tr> <td>土曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000001</td></tr> <tr> <td>日曜日</td><td>出金</td><td>-</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000002</td></tr> <tr> <td>月曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000003</td></tr> <tr> <td></td><td>出金</td><td>-</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000004</td></tr> </tbody> </table>	曜日	振込入金明細照会 明細内容	番号	金曜日	出金	-		入金(振込入金)	照会番号000001	土曜日	入金(振込入金)	照会番号000001	日曜日	出金	-		入金(振込入金)	照会番号000002	月曜日	入金(振込入金)	照会番号000003		出金	-		入金(振込入金)	照会番号000004	暦日単位で照会番号を採番 <table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>振込入金明細照会 明細内容</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金曜日</td><td>出金</td><td>-</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000001</td></tr> <tr> <td>土曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000001</td></tr> <tr> <td>日曜日</td><td>出金</td><td>-</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000001</td></tr> <tr> <td>月曜日</td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000001</td></tr> <tr> <td></td><td>出金</td><td>-</td></tr> <tr> <td></td><td>入金(振込入金)</td><td>照会番号000002</td></tr> </tbody> </table>	曜日	振込入金明細照会 明細内容	番号	金曜日	出金	-		入金(振込入金)	照会番号000001	土曜日	入金(振込入金)	照会番号000001	日曜日	出金	-		入金(振込入金)	照会番号000001	月曜日	入金(振込入金)	照会番号000001		出金	-		入金(振込入金)	照会番号000002
曜日	振込入金明細照会 明細内容	番号																																																						
金曜日	出金	-																																																						
	入金(振込入金)	照会番号000001																																																						
土曜日	入金(振込入金)	照会番号000001																																																						
日曜日	出金	-																																																						
	入金(振込入金)	照会番号000002																																																						
月曜日	入金(振込入金)	照会番号000003																																																						
	出金	-																																																						
	入金(振込入金)	照会番号000004																																																						
曜日	振込入金明細照会 明細内容	番号																																																						
金曜日	出金	-																																																						
	入金(振込入金)	照会番号000001																																																						
土曜日	入金(振込入金)	照会番号000001																																																						
日曜日	出金	-																																																						
	入金(振込入金)	照会番号000001																																																						
月曜日	入金(振込入金)	照会番号000001																																																						
	出金	-																																																						
	入金(振込入金)	照会番号000002																																																						

(6) 当日発生明細の当日取得明細数の上限拡大 (入出金明細照会、振込入金明細照会)

システム移行前	システム移行後
全明細方式、前日当日区分方式で取得する場合、取得日当日の明細をその日に取得する場合の明細上限数 ⇒1,359明細	全明細方式、前日当日区分方式で取得する場合、取得日当日の明細をその日に取得する場合の明細上限数 ⇒約20万明細

(7) お取引金額が100億円以上の場合のレコードフォーマットについて (振込入金明細照会)

1回あたり100億円以上の振込入金が経常的に発生するお客さまは、お申込により、通常と異なる「フォーマットB」で明細を取得いただいております。システム移行後、フォーマットBのお取扱いが下表の通り変更となります。

システム移行前	システム移行後
通常のフォーマットをご利用のお客さま →お取引金額の桁数に関わらず通常のフォーマットで還元 フォーマットBをご利用のお客さま →お取引金額の桁数に関わらずフォーマットBで還元	全てのお客さま お取引金額が100億円未満 (金額10桁以下) の場合、該当の明細は通常のフォーマットで取得いただけます お取引金額が100億円以上 (金額11桁以上) の場合、該当の明細はフォーマットBで取得いただけます。 ※お取引金額によって、通常フォーマットとフォーマットBが混在したファイルとなる可能性があります。

4 資金管理サービスの変更点

資金管理サービスは変更ございません。

【（７）ご参考資料】全銀フォーマット抜粋（振込入金通知）

（７）記載の通常のフォーマット（フォーマットA）とフォーマットBの全銀フォーマットを掲載しております。

以下はデータレコードを抜粋しておりますが、AとBでヘッダーレコード、トレーラレコード、エンドレコードは同一です。

【フォーマットA】

項番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	・レコードの種類を表わす。 2:データ・レコード
2	※照会番号	N(6)	・銀行が採番した照会用番号 右詰め残り前「0」
3	勘定日	N(6)	・勘定日を表わす。 YYMMDD(年(和暦)-月-日)
4	起算日	N(6)	・入金の起算日を表わす。 YYMMDD(年(和暦)-月-日) 通常は勘定日と同日であるが、その場合には勘定日と同一年月日を記入する。
5	金額	N(10)	・右詰め残り前「0」
6	うち他店券金額	N(10)	・入金額中の他店券金額。 右詰め残り前「0」
7	※振込依頼人コード	N(10)	・仕向銀行からの為替通知に記載された振込依頼人の識別コード。 右詰め残り前「0」
8	振込依頼人名	C(48)	・左詰め残りスペース
9	※仕向銀行名	C(15)	・左詰め残りスペース
10	※仕向店名	C(15)	・左詰め残りスペース
11	※取消区分	N(1)	・振込入金通知を取り消す場合に使用する。 1:取消
12	※EDI 情報	C(20)	・仕向銀行からの為替通知に記載された EDI 情報。 左詰め残りスペース
13	ダミー	C(52)	・スペースとする。

【フォーマットB】

項番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	・レコードの種類を表わす。 2:データ・レコード
2	※照会番号	N(6)	・銀行が採番した照会番号 右詰め残り前「0」
3	勘定日	N(6)	・勘定日を表わす。 YYMMDD(年(和暦)-月-日)
4	起算日	N(6)	・入金の起算日を表わす。 YYMMDD(年(和暦)-月-日) 通常は勘定日と同日であるが、その場合には勘定日と同一年月日を記入する。
5	金額 (1)	N(10)	・入金額。振込入金通知が 10 桁以内の場合に使用する。 右詰め残り前「0」 項番 12 を使用する場合にはすべて「0」とする。
6	うち他店券金額 (1)	N(10)	・入金額中の他店券金額。振込入金通知が 10 桁以内の場合に使用する。 右詰め残り前「0」 項番 13 を使用する場合にはすべて「0」とする。
7	※振込依頼人コード	N(10)	・仕向銀行からの為替通知に記載された振込依頼人の識別コードとする。 右詰め残り前「0」
8	振込依頼人名	C(48)	・左詰め残りスペース
9	※仕向銀行名	C(15)	・左詰め残りスペース
10	※仕向店名	C(15)	・左詰め残りスペース
11	※取消区分	N(1)	・振込入金通知を取り消す場合に使用する。 1:取消
12	金額 (2)	N(12)	・振込入金通知が 10 桁を超える場合に使用する。 右詰め残り前「0」 項番 5 を使用する場合にはすべて「0」とする。
13	うち他店券金額 (2)	N(12)	・入金額中の他店券金額。振込入金通知が 10 桁を超える場合に使用する。 右詰め残り前「0」 項番 6 を使用する場合にはすべて「0」とする。
14	※EDI 情報	C(20)	・仕向銀行からの為替通知に記載された EDI 情報とする。 左詰め残りスペース
15	ダミー	C(28)	・スペースとする。